



広島大学

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成20年1月-12月](#) > 広島大学入学式の挙行について(4月3日)

入試情報

広島大学入学式の挙行について(4月3日)

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

広島大学学長室広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040
E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp
(※@は半角に置き換え送信してください。)

NEWS RELEASE



平成20年4月2日

広島大学入学式の挙行について

平成20年度広島大学入学式を、下記のとおり挙行しますのでお知らせします。
なお、式場で取材をされる場合は、自社の腕章を着用していただくようお願いいたします。

記

日 時： 平成20年4月3日(木) 11時開式

場 所： 東広島運動公園体育館
東広島市西条町田口67番地の1

(添付資料)

- [・式次第](#)
- [・学長訓示](#)
- [・平成20年度広島大学入学者数](#)
- [・学生表彰者一覧](#)

【お問い合わせ先】
広島大学総務部法人管理グループ専門員 岸田
TEL:082-424-6132
E-mail:soumu-syogai@office.hiroshima-u.ac.jp
(@は半角@に置き換えた上、送信して下さい。)

広大公式アカウント一覧



[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) [> プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学
*電話番号・所在地
<編集>: 広島大学広報グループ
✉ [お問い合わせはこちら](#)



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内	トップページ > 広報・報道 > 報道発表・報道された広島大学 > 平成20年1月-12月 > 式次第
入試情報	式次第
教育・学生生活	
研究	平成20年度 広島大学入学式
社会連携	日 時 平成20年4月3日(木) 11時開式
留学・国際交流	
学部・大学院等	場 所 東広島運動公園体育館
研究所・施設等	式次第 一、開式の辞 一、国歌演奏 一、広島大学入学許可宣言 一、広島大学大学院入学許可宣言 一、学長訓示 一、学生表彰 一、広島大学歌合唱 一、閉式の辞
広報・報道	
採用情報	
校友会・同窓会	
支援財団・基金	
図書館・博物館等	
大学病院	
附属学校	

広大公式アカウント一覧

	Twitter
	Facebook (日本語版)
	Facebook (英語版)
	YouTube
	行事カレンダー
	ストリートビュー
	キャンパスカメラ
	学内ポータル

[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) [> プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学
*電話番号・所在地
<編集>: 広島大学広報グループ
 [お問い合わせはこちら](#)



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成20年1月-12月](#) > 学長訓示

入試情報

学長訓示

教育・学生生活

平成20年度広島大学入学式訓示

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

広大公式アカウント一覧

Twitter

Facebook
(日本語版)

Facebook
(英語版)

YouTube

行事カレンダー

ストリートビュー

キャンパスカメラ

学内ポータル

本日、ここに平成20年度入学式を挙行するに当たり、新入生の皆さんの広島大学への入学を、大学を代表してお祝い申し上げますとともに、心より歓迎いたします。広島大学での学生生活が、皆さんの人生にとって輝かしく、そして確かなものになるよう心より祈念しています。また、本式典にご列席のご家族ならびに関係者の方々に対しても心よりお慶び申し上げます。

広島大学は、明治7年に創設された白鳥学校を嚆矢として、幾多の変遷を重ね、それまでであった広島文理科大学、広島高等学校、広島工業専門学校、広島高等師範学校、広島女子高等師範学校、広島師範学校及び広島青年師範学校を包括し、広島市立工業専門学校を併合して、昭和24年5月31日、原子爆弾で被災した広島市東千田町をメインキャンパスに新制広島大学として設立されました。

その後、初代森戸辰男学長が唱えられた「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、平成7年にはこの東広島島の地に統合移転が完了しました。そして、1. 平和を希求する精神、2. 新たな知の創造、3. 豊かな人間性を培う教育、4. 地域社会・国際社会との共存、5. 絶えざる自己変革、という理念5原則の下に、国立大学である広島大学に課せられた使命を果たすべく教育、研究、社会貢献に取り組み、わが国有数の総合大学に発展して参りました。そして、来年は本学の歴史の節目となる、創立60周年を迎えることとなります。

20世紀終盤からの科学技術の進歩は目覚ましく、情報化技術の進歩とともに急速かつ幅広く展開されています。このことは、まさに人類社会の発展につながっていますが、同時に環境、エネルギー、食料、テロなどの21世紀の新しい課題も生まれており、グローバル化、国際化の進展とともに、社会は一層多様化してきています。今後、これら人類の課題解決に向けて、高等教育機関である大学の果たす役割は益々大きくなっていくものと思えます。

この様な社会背景の下、国立大学は、大学の教育、研究に対する国民の要請に応えるとともに、我が国の高等教育及び学術研究の水準の向上と均衡ある発展を図ることを目的として、平成16年に法人化されました。その目的に適うように、大学における教育の質の保証や国際化、社会との連携などを進めるべく改革に取り組んでいますが、社会のグローバル化とともに大学間における競争は進み、国際競争に展開しています。かかる環境の下で、将来「希望に満ちた未来社会」の構築を果たすためには、国を挙げて教育の有り様など教育の重要性について、真剣に考えなくてはならない時であると思えます。

広島大学は、11の学部と12の研究科、病院、日本の国立大学最大規模の県内4都市に分布する11の附属学校、そして、放射光科学研究センターを始めとするセンター群、さらに被爆地広島市には、放射線影響研究では、その歴史と伝統から全国に誇れる施設である原爆放射線医学研究所を擁する、わが国の基幹大学であるとともに、地域の大学として人材育成を通じた社会貢献を果たさなくてはなりません。同時にまた、21世紀の人類共通の課題である環境、エネルギー、食料などの諸課題を解決するべく、これらの領域の科学研究を進めることも広島大学に与えられた使命であると思えます。このような人類の抱える課題を克服し、いかにして次の世代に「希望に満ちた未来社会」を継承していくかが問われています。そのためには人材育成を礎として、これまでに積み重ねた業績を活用し、広島大学の特徴的な教育、研究を高いレベルに維持・発展させ、世界をリードする教育研究拠点形成を目指さなくてはなりません。

広島大学では、教養教育、専門教育を通じて、豊かな人間性を備え、幅広い知識を持ち、社会に貢献できる人材の育成に努め、人類の未来に資する科学研究を果たすべく、教育研究環境の整備に努めています。入学選抜制度の工夫や教養教育の充実をすすめ、学生の視点にたった大学運営に取り組まなければならないと思えます。

また、広島大学は、世界で最初の被ばく都市である広島島の地に開学したがゆえに、昭和50年、国立大学では最初に平和科学研究センターを設置するなど、平和科学研究の充実のための取り組みを進めています。本学では、これまでも教養教育に、平和に関する授業を取り入れていましたが、今後も教養教育における「平和学」の位置付けの検討を重ね、広島大学に入学したことを契機に、学生の皆さんが平和について考えることで、本学の理念の一つである「平和を希求する精神」を培っていただきたいと思います。そして、そのことを基に、皆さんが広島大学で学んだ証として、将来にわたってご家族や友人とともに、国際平和について語る機会が少しでも多くなることを願っています。

広島大学のメインキャンパスである東広島キャンパスは、緑豊かで、東京ドームのほぼ53個分という広さを誇る、単一キャンパスとしてはわが国有数の広大なキャンパスです。毎年この入学式の前後には、植樹された1,000本あまりの桜が咲き誇り、美しい景観を楽しめます。桜が散った後には緑が鮮やかとなり、その後はキャンパス内の溪流に蛍が舞い、秋には工学部建物沿いの楓が赤く色づき、冬には積雪を見るという四季を五感で堪能でき、勉学に勤む皆さんの心をきっと和ませてくれるでしょう。

本日、ここに3,820名の新入生を迎え、社会に貢献できる優れた人材の育成を果たし、「希望に満ちた未来社会の構築」という大きな夢に向かって、学生・教職員一体となって力強く歩み続けたいと思えます。

あらためて、皆さん入学おめでとうございます。

平成20年4月3日

広島大学長 浅原 利正

[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) [> プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学
* [電話番号](#)・[所在地](#)
<編集>: [広島大学広報グループ](#)
 [お問い合わせはこちら](#)

平成20年度 広島大学 入学者数

学部生	2 5 0 1	名
専攻科生	1 9	名
大学院生（修士及び博士課程前期）	1 1 5 2	名
大学院生（博士課程）	9 4	名
大学院生（専門職学位課程）	5 4	名
合計	3 8 2 0	名

外国人留学生（内数） 1 0 2 名 2 0カ国

平成20年度 広島大学入学者数

■ 学部入学者

学 部	入 学 者 数	筆 頭 者 氏 名
総 合 科 学 部	131 (73)	おお せ あすか 大 瀬 あすか
文 学 部	147 (86)	ほそ み たかと 細 見 隆 斗
教 育 学 部	525 (307)	おお の いぶき 大 野 萌
法 学 部 (昼 間 コー ス)	◎ 3 (0) 152 (54)	いず もと ゆう いち 泉 本 雄 一
法 学 部 (夜 間 主 コー ス)	42 (22)	なが おき けん ひろ 長 沖 賢 博
経 済 学 部 (昼 間 コー ス)	◎ 1 (0) 158 (43)	もり こうじ 森 弘 嗣
経 済 学 部 (夜 間 主 コー ス)	69 (25)	い い くら あさ み 飯 倉 麻 美
理 学 部	245 (53)	あ お の よ し か ず 青 野 善 和
医 学 部	◎ 1 (0) 233 (135)	す が わ ら し お り 菅 原 詩 織
歯 学 部	99 (57)	た け だ な お や 武 田 直 也
薬 学 部	◎ 1 (1) 61 (35)	み や け み き こ 三 宅 美 喜 子
工 学 部	◎ 12 (5) 532 (68)	あ い そ の た つ ふ み 愛 園 竜 史
生 物 生 産 学 部	107 (51)	く ほ た ひ か る 久 保 田 光
計	◎ 18 (6) 2501 (1009)	

■ 専攻科入学者

学 部	入 学 者 数	筆 頭 者 氏 名
特別支援教育特別専攻科	19 (17)	わた な べ ひ ろ き 渡 邊 大 記

(注) ◎は外国人留学生を内数で示す。
()内は女子を内数で示す。

平成20年4月 広島大学大学院入学者数

研究科名	修士課程 博士課程前期	博士課程 専門職学位課程	フリガナ 筆頭者氏名
総合科学研究科	◎ 13 (9) 44 (21)		テイ エイテイ 鄭 英延
文学研究科	◎ 9 (7) 49 (28)		ソウ エイ 宋 穎
教育学研究科	◎ 13 (9) 170 (92)		タナカ キワム 田中 究
社会科学研究科	◎ 18 (9) 68 (26)		ヒョウ エンセイ 馮 遠征
理学研究科	0 (0) 139 (27)		ショウタ ヒロアキ 庄田 浩明
先端物質科学研究科	◎ 2 (2) 122 (19)		ヨシダ ヒロフミ 吉田 博史
保健学研究科	◎ 1 (0) 41 (27)		ハド'ウシュ ヒクマト モハマト' ハ サン HADDOUSH,HIKMAT MOH'D HASAN
工学研究科	◎ 15 (5) 302 (27)		ナカシマ カズヤ 中島 和也
生物圏科学研究科	◎ 9 (4) 108 (51)		アマハド ザンロニ ACHMAD ZAMRONI
医歯薬学総合研究科 (修士)	◎ 1 (0) 19 (8)		フクマ アイ 福満 愛
(博士前期)	0 (0) 46 (28)		タキシタ トモコ 瀧下 智子
(博士)		◎ 1 (1) 94 (25)	ミツバ ナオヤ 光波 直也
国際協力研究科	◎ 20 (7) 44 (15)		コサカ シンヤ 小阪 真也
法務研究科		0 (0) 54 (21)	タナカ ユウイチ 田中 雄一
合計	◎ 101 (52) 1152 (369)	◎ 1 (1) 148 (46)	

注 上段◎印は外国人留学生で内数

()内は女子で内数

学 生 表 彰 者

学術研究活動（大学院生）

- ・ 大学院先端物質科学研究科博士課程後期 末國 晃一郎
第4回日本熱電学会学術講演会 講演奨励賞受賞
- ・ 大学院工学研究科博士課程前期 山根 俊輔
2007新建築住宅設計競技及び第21回環境デザインコンペティション 最優秀賞受賞
- ・ 大学院医歯薬学総合研究科博士課程 中村 秀明
がん細胞における低酸素応答分子機構の解明に関する研究において学界で高い評価を受けた
- ・ 大学院国際協力研究科博士課程後期 古澤 嘉朗
第9回秋野豊賞（秋野豊ユーラシア基金主催）受賞

課外活動

- ・ 体育会アーチェリー部
福長 希代美 第20回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会 女子 準優勝
- ・ 体育会競技スキー部
梅津 健太郎 第80回全日本学生スキー選手権大会 クロスカントリー競技男子3部
10kmクラシカル 第4位 15kmフリー 第8位
第34回全国学生岩岳スキー大会 クロスカントリー競技男子
10kmクラシカル 第5位 10kmフリー・パシュート 第4位
1kmスプリントフリー 第3位 15kmフリー 第3位
- ・ 体育会柔道部
熊埜御堂 未来 平成19年度全日本学生柔道体重別選手権大会 57kg級 第3位
- ・ 体育会剣道部
黒河 香菜 第41回全日本女子学生剣道選手権大会 女子個人 第3位
- ・ 百人一首愛好会
児玉 奈月 第31回宗像大社小倉百人一首かるた大会 A級 第4位
第38回太宰府小倉百人一首かるた競技大会 A級名人位戦 第4位
第25回全国小倉百人一首かるた競技宮崎大会 A級 第4位
- ・ 教育学研究科
天野 孝三 第17回世界マスターズ陸上競技選手権大会 80~84歳の部
5000m 競歩 第3位 10km競歩 第3位 20km競歩 準優勝
- ・ 総合科学研究科
福光 由布 第39回日本美術展覧会 第5科（書） 入選